



高橋 功議員(蒼生会)
人と自然が共生する
佐野市づくり

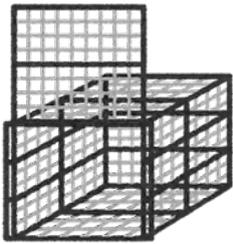
Q 鳥獣被害対策実施隊を設置した場合、民間隊員は非常勤公務員となり、公務災害補償の適用を受けることができるほか、様々な優遇措置や支援策がある。本市での設置に向けての考え方について伺いたい。

A 産業文化部長

現在、対象鳥獣の捕獲を猟友会安蘇支部へ委託し、個体数を管理するとともに、鳥獣被害対策協議会において被害防止施策を適切に実施するなど野生鳥獣被害軽減を図っています。しかし、さらに効果的で効率的な被害防止対策を行うため、現場での実践的な対策を担う体制の確立が必要となってきました。被害防除や生息地管理において調査、指導等を実施することを目的とした実施隊を今年の12月までに設置すべく準備を進めているところです。

その他の質問

☆葛生・常盤中学校区
小中一貫校の開校に向けて
☆あそ野学園の開校に向けた田沼小学校児童の校区の選定について



早川 貴光議員
広報戦略について

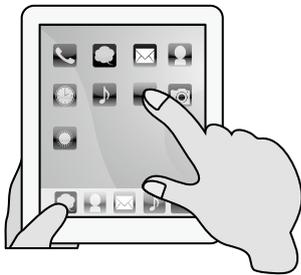
Q 今年の5月21日から、LINE公式アカウントを地方公共団体向けに無償化する地方公共団体プランが提供を開始された。LINE導入について見解を伺いたい。

A 総合政策部長

現在新たなホームページ公開に合わせ、スマートフォンに対応した佐野市独自の総合アプリは、情報の即時性や正確性に加え、ごみ出し情報や子供の予防接種管理など、ユーザー個々が必要とする情報を提供する、様々な機能を備えたアプリです。このため、無償化されたLINEを活用した情報提供も有効な手段と考えますが、まずはこの総合アプリの導入を推進し、多くの市民の皆様にご利用していただけるよう努めたいと考えています。

その他の質問

☆RPAの活用について



鈴木 靖宏議員(蒼生会)
※コミュニティ・スクール
について

Q コミュニティ・スクール設置に関する関係条例などの新設や変更についてはどのように考えているか。

A 教育長

来年度から導入に向け、現在学校運営協議会規則の内容を検討しているところです。6月24日には検討委員会を開催する予定で、準備が整っているところですが、その後、定例の教育委員会の議案として提出し、教育委員会の規則としてまず成立します。また、数年間は、従来の学校評議員制度とコミュニティ・スクールを両方並行して動くということですので、それに伴う市の条例の一部改正、謝金、名称など、制度の整備を年度内に進めて、議会に諮り、承認をいただくという計画で準備をしているところです。

その他の質問

☆義務教育学校について

※コミュニティ・スクール・・・
学校運営協議会制度を導入している学校の中で、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくものです。